

第 28 回千葉県サッカー選手権大会
兼 天皇杯 JFA 第 103 回全日本サッカー選手権大会 千葉県予選 決勝戦
開催要項

1 主催・主管

公益社団法人千葉県サッカー協会（以下「当協会」という。）

2 共催

共同通信社、千葉日報社

3 期日

【決勝戦】2023年4月23日（日）13:00 キックオフ（予定） ※予備日：2023年5月6日（土）

4 対戦

順天堂大学 蹴球部 vs ブリオベッカ浦安

5 会場

第一カッターフィールド（秋津サッカー場）（習志野市秋津 3-7-3）

6 参加資格

本大会の参加資格は、以下のとおりとする。

- (1) 大会実施年度に、公益財団法人日本サッカー協会（以下「JFA」という。）に第1種加盟登録しているチームであること。
- (2) 選手は、前項のチームの登録選手であること。
- (3) 前各項の登録および本大会の申込締切日までに登録（エントリー）された選手で、参加申込みを完了した選手のみが出場資格をもつ。
- (4) JFAにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手の移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は第2種以下の登録選手とし、第1種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。
- (5) 参加チームは、本大会に5名までの外国籍選手を参加申込みすることができる。そのうち、試合にエントリーできるのは3名までとし、同一試合に出場できるのは3名までとする。

7 参加申込み

本大会の参加申込みについては、以下のとおりとする。

- (1) 参加チームは、JFA Web 登録システム [KICKOFF](#)（以下「KICKOFF」という。）にログインし、「大会参加申込」より必要事項を入力の上、申込締切日までに参加申込み手続きを行うこと。
- (2) 本大会の参加申込選手の人数は、1チーム30名以内とし変更を認めない。
- (3) ベンチ入りするチーム役員（ドクター、トレーナー等含む）は、事前に参加申込登録を済ませなければならない。参加申込手続き（エントリー）がされていない場合、ベンチ入りは不可とする。

- (4) 本大会において、ベンチ入りするチーム役員は、選手との重複登録は認めない（兼務は不可）。
- (5) 申込締切日以降の申込内容の変更は認めない。

8 申込締切日

2023年4月3日（月）12:00まで

9 競技方法

競技方法は、以下のとおりとする。

- (1) 試合時間は90分間（前後半各45分）とする。
- (2) ハーフタイムは15分間を確保するものとする。
- (3) 後半のキックオフ時刻は、前半終了時刻の15分後を後半のキックオフ時刻とする。
- (4) 90分間で勝敗が決しない場合には、5分間の休憩の後、30分間（前後半各15分）の延長戦を行う。
- (5) 延長戦で勝敗が決しない場合は、ペナルティーキック方式（各チーム5人ずつ、決着がつかない場合は6人目以降両チーム1人ずつで、勝敗が決定するまで）により勝利チームを決定する。なお、ペナルティーキック方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (6) メンバー提出用紙は、指定の用紙に必要事項を記入し、キックオフ100分前までに運営本部に提出し、試合エントリーを完了しなければならない。その際、両チームのユニフォームの決定を行う。
※選手証または登録選手一覧の提出は不要といたします。ただし、チームは試合出場に際し、**KICKOFF**から出力した選手証または登録選手一覧を印刷、あるいは電子機器等の画面に表示することができるようにしておかなければならない。ただし、写真貼り付けまたはアップロードにより、顔の認識ができるものとする。
- (7) 試合エントリー完了後からキックオフ時刻までの間における選手の変更は、以下に定める場合において、主審およびマッチコミッショナーの承諾を得た場合に限り認められる。
 - 1) 負傷または急病等チームの責めに帰さない事情による場合
 - ① 先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。
 - ② 控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込みをした30名の中からとする。
 - 2) メンバー提出用紙への誤記入その他クラブの責に帰すべき事情により、本来エントリーできない選手がエントリーされていたことが判明した場合
 - ① 先発選手に不備があった場合、控え選手に限り先発選手に変更することができる。ただし、新たな選手を控え選手として補充することはできない。
 - ② 控え選手に不備があった場合、新たな選手を控え選手として補充することはできない。
- (8) キックオフ70分前に、マッチコーディネーションミーティングを実施する。両チームは監督・運営担当者の2名が必ず出席することとする。
- (9) 本大会の審判員は当協会審判委員会により割り当て派遣される。
- (10) 試合の運営状況および試合状況を査察するためマッチコミッショナーを配置する。本大会のマッチコミッショナーはJFAマッチコミッショナーより当協会マッチコミッショナー委員会が割り当て派遣される。

10 競技規則

大会年度 JFA 制定の競技規則による。ただし、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 本試合の試合球は、モルテン社製「F5E5000-H」とし、マルチボールシステムを採用する。
- (2) 参加申込みをした最大 30 名の選手のうち、試合に登録できる選手は最大 18 名とする。
- (3) ベンチ入りできる人数は、交代要員 7 名、事前に登録されたチーム役員 7 名の合計 14 名までとする。
- (4) ベンチ入りした交代要員は、シャツ（ウェア）の上から、両チームのフィールドプレーヤーと異なる色のビブスを着用しなければならない。また、ベンチ入りしたチーム役員についても、両チームのフィールドプレーヤーと異なる色のウェアを着用しなければならない。
- (5) 試合中の選手交代は、試合開始前に登録した最大 7 名の交代要員の中から 5 名以内とし、交代回数は 3 回までとする。試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大 3 回とする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。
- (6) 延長戦において、その直前の 90 分間の交代人数および交代回数と合わせて、最大 6 名かつ合計 4 回（ただしハーフタイム、延長戦開始前および延長戦のハーフタイムを除く）までの選手交代を行うことができる。

【交代に関する補足】

延長戦に突入した場合、交代人数は 6 人目、回数は 4 回目まで上限が拡大されます。90 分間で使用しなかった交代枠については、延長戦に繰り越されます。ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルや延長戦でのハーフタイムでの交代は、交代回数にカウントされません。

- (7) メンバー提出用紙により特定されたチーム役員の中から、その都度ただ 1 人のチーム役員のみが、試合中テクニカルエリア内において戦術的指示を伝えることができる。
- (8) 主審が選手の負傷等により試合を中断し、チーム役員の立ち入りを認める旨の合図をした場合に、チーム役員は 2 名以内に限り、ピッチ内に立ち入ることができる。ただし、このチーム役員は負傷の程度を判断したうえで可及的すみやかにピッチ外に退去しなければならない。

11 懲罰規定

懲罰規定については、以下のとおりとする。

- (1) 主審より退場を命じられた選手等は、本大会次回戦の試合 1 試合の出場を自動的に停止し、そのあと JFA 懲罰基準に準拠して、当協会規律・フェアプレー委員会が裁決を下す。
- (2) 本大会と天皇杯 JFA 第 103 回全日本サッカー選手権大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、本大会の終了によって残存した出場停止処分（警告の累積による出場停止処分は除く）は、天皇杯 JFA 第 103 回全日本サッカー選手権大会において順次消化する。なお、敗退チームについては順次、次の公式戦で適用される。
- (3) 本大会期間中に当協会規律・フェアプレー委員会において、出場停止処分の罰則が決定されながら、本大会の終了または本大会の敗退によって残存した出場停止処分については、順次、次の公式戦で適用される。
- (4) 警告による出場停止処分
 - 1) 本大会で累積された警告が 2 回となった選手等は、自動的に本大会次回戦の試合 1 試合の出場停止処分を受ける。
 - 2) 同一試合で 2 回警告による退場を命じられた選手等は、自動的に本大会次回戦の試合 1 試合の出場停止処分を受ける。本大会の終了または本大会の敗退によって残存した出場停止処分については、順次、次の公式戦で適用される。

- 3) 前項 2) における警告は試合出場停止により処分されたものとし、累積されない。
- 4) 前項 1)・2) における処分に該当する行為を重ねて行った場合は、最低 2 試合の出場停止処分を受ける。
- 5) 累積された警告での出場停止処分および警告の累積は、本大会終了時をもって効力を失う。
- (5) 本大会は、JFA「懲罰規程」に則り、その他問題が生じた場合は、当協会規律・フェアプレー委員会にて協議のうえ、裁決を下す。
- (6) 本大会参加申込後の棄権は一切認めない。やむを得ぬ事情で参加不可能になった場合は、直ちに当協会および相手チームに通知し、当協会に対し改めて文書にて理由書を提出する。当協会は、理由書に基づき審議のうえ、処分を決定する。

12 ユニフォーム

大会年度 JFA ユニフォーム規程を遵守しなければならない。ただし、以下の項目については本大会用として規定を定める。

- (1) 両チームのユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は、キックオフ 100 分前のメンバー提出用紙提出時にあわせて決定をする。
- (2) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を、本大会参加申込み（Web 登録）の際に記載し、各試合に必ず携行すること（フィールドプレイヤー・ゴールキーパー用共）。
- (3) ソックスにテープもしくはその他の材質のものを貼りつける、または外部に着用する場合、着用する、もしくは覆う部分のソックスの色と同じものでなければならない（競技規則記載のとおり）。
- (4) 本大会において着用するユニフォームの選手番号は、参加申込みした番号でなければならない。
- (5) 本大会において着用するユニフォームの選手番号は、「1～99」の整数のみ使用可能とし、0 および 100 以上の番号の使用は認めない。
- (6) 参加申込締切日以後のユニフォームの色、選手番号の変更は認めない。
- (7) ユニフォームへの広告表示については、大会年度 JFA ユニフォーム規程に基づき、JFA に承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、当該チームの負担とする。

13 表彰

本大会の表彰については次のとおりとする。

- (1) 優勝チームには表彰状と盾を授与し、準優勝チームには表彰状を授与する。

14 その他

- (1) 本大会優勝チームは、天皇杯 JFA 第 103 回全日本サッカー選手権大会に千葉県代表として出場する。
- (2) スポーツ傷害保険については、各チームにて加入すること。
- (3) **本大会決勝戦進出チームは、参加費 40,000 円を決勝戦当日に会場運営本部で現金にて支払うこととする。**
- (4) 本大会における新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインについては、別途定めることとし、参加チームへ改めて連絡する。
- (5) 本要項に規定されていない事項については、大会主催者において協議のうえ決定する。

15 お問い合わせ先（大会事務局）

公益社団法人千葉県サッカー協会 TEL：043-310-4888（平日 10:00～17:00）